

サクラアートミュージアム

2024年度展覧会のご案内

企画展・I

昭和の女流画家・前編

—三岸節子・森田元子と女流画家たち—

会期：1月16日(火)～3月2日(土)

収蔵作品の中から、主に昭和20年代～40年代に活躍した女性の画家たちが描いたクレパス®画を展示します。明治生まれの彼女たちは、作品制作の一方で家庭の中では家事と育児をワンオペでこなすことが当然とされていました。現代の事情とかけ離れていた当時の時代意識に軸を置いて、「昭和の女流画家」たちの作品を見直してみます。



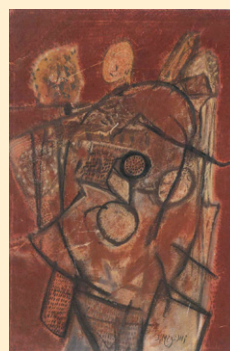
企画展・II

昭和の女流画家・後編

—高度経済成長期の女流画家たち—

会期：3月26日(火)～5月16日(木)

収蔵作品の中から、昭和50年代から現在まで活躍する女性画家たちが描いたクレパス®画を展示します。昭和30年代半ばからの高度経済成長期を背景に「性別役割分業意識」が高まる一方で、昭和50年の「国際婦人年」には男女共に仕事と家庭で責任を担うことが問われました。昭和60年代については、国連の「女子差別撤廃条約」の批准、「男女雇用機会均等法」の施行など、「ガラスの天井」に立ち向かった「昭和の女流画家」たちの作品を見直してみます。



特別企画展

現代作家が描くクレパス®画

—新しい表現への模索—

会期：6月4日(火)～6月29日(土)

クレパス®が誕生して今年で99年になります。クレパス®誕生からほぼ一世紀を経た今、第一線で活躍中の新進気鋭の作家たちが描いたクレパス®画の最新作を展示します。時代性を意識した鋭い感性でクレパス®画に挑戦した作品には、手を使って表現するアナログな画面にも新しい可能性を見ることができます。



企画展・III

平成の女性画家

—ジェンダーと女性画家たち—

会期：9月3日(火)～10月12日(土)

収蔵作品の中から、1970年代以降に生れて現在も活躍中の女性画家たちが描いたクレパス®画を展示します。1990年代に作家活動をはじめた彼女たちは、すでに多くの女性美術家が登場するフィールドに立っていました。この頃から日本の美術館では女性の画家たちに光をあてる展覧会が企画されるようになり、そうした企画はすべて女性の学芸員の手によるものでした。



企画展・IV

女性画家と男性画家の収蔵作品展

—性差を越えて—

会期：11月5日(火)～12月5日(木)

収蔵作品の中から、昭和・平成期を代表する女性画家のクレパス®画と油彩画を展示します。あわせて、昭和期を代表する男性画家が裸婦を描いたクレパス®画と油彩画、平成期を代表する男性画家が女性を描いたクレパス®画とパステル画を展示します。



サクラアートミュージアム 2024年度スケジュール

本年度の展覧会年間テーマは「女流画家から女性画家への展開」です。女性の画家を、かつては「女流画家」と呼んでいました。「女流」画家とは「亜流」画家という意味を持っています。それが、今日では「女性画家」と呼ぶようになりました。女性は有史以来、芸術の創造に携わってきたにもかかわらず、男性に比べてその作品に正当な評価を受けることはほとんどありませんでした。それは弊館の収蔵作品にも顕著に現れていて、収蔵作家の総数は391名、そのうち男性作家は344名で女性作家は47名です。収蔵作品の多くが1950～60年代にかけて収集されたもので、当時は女性が作家になることは困難な時代でした。また、女性の美術家に対する評価が低かったのは、美術批評家が男性ばかりであったことにも起因していました。

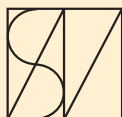
企画展・Ⅰ～Ⅳでは、収蔵作品のうちクレパス®画を中心とした絵画作品を展示し、戦後において女性の画家たちが性差による偏見を世に問い続けてきた歴史的な展開を検証します。特別企画展「現代作家が描くクレパス®画」では、第一線で活躍中の新進気鋭の男女の作家たちが描いたクレパス®画の最新作を展示します。教育普及活動として、アトリエ開放講座では実技講習会「大人たちのクレパス®画教室」を開催します。大阪教室はサクラクレパス本社ビル4階研修室、東京教室はサクラクレパス東京支社地下1階を会場にして開催します。

■2024年度展覧会スケジュール

「クレパス」は(株)サクラクレパスの登録商標です。

開催期間	展覧会
1月16日(火)～3月2日(土) 休館日:日曜日・月曜日・祝日〔2/23(金)〕	企画展・Ⅰ「昭和の女流画家・前期」 —三岸節子・森田元子と女流画家たち—
3月26日(火)～5月16日(木) 休館日:日曜日・月曜日・臨時休館〔3/29(金)・30(土)〕 ゴールデンウィーク〔5/1(水)～5/4(土)〕	企画展・Ⅱ「昭和の女流画家・後編」 —高度経済成長期の女流画家たち—
6月4日(火)～6月29日(土) 休館日:日曜日・月曜日	特別企画展「現代作家が描くクレパス®画」 —新しい表現への模索—
6/30(日)～9/2(月)設備点検・講座開催のため休館 【アトリエ開放講座】「大人たちのクレパス®画教室」(事前申込制) 《大阪教室》(定員:初参加クラス18名/マスタークラス27名) ①マスター・平日クラス:6月19日(水)・20日(木)・26日(水) ②マスター・週末クラス:7月6日(土)・7日(日)・13日(土) ③初参加・週末クラス:6月29日(土)・30日(日) ④初参加・平日クラス:7月4日(木)・5日(金) 《東京教室》(定員:20名) ①マスタークラス:7月24日(水)・25日(木)・31日(水) ②初参加クラス:8月1日(木)・2日(金) ※事前申込制です。詳細はお問い合わせください。	
9月3日(火)～10月12日(土) 日曜日・月曜日・臨時休館〔10/1(火)〕	企画展・Ⅲ「平成の女性画家」 —ジェンダーと女性画家たち—
11月5日(火)～12月5日(木) 休館日:日曜日・月曜日・祝日〔11/23(土)〕	企画展・Ⅳ「女性画家と男性画家の収蔵作品展」 —性差を超えて—

■都合により、日程の変更および開催を見合わせる場合があります。開催状況はサクラクレパス公式ホームページで確認できます。公式ホームページ: <https://www.craypas.co.jp>あるいはサクラアートミュージアムへ電話でお問合せください。休館もしくは不在の場合もあります。電話:06-6910-8826 (火)～(金)10:00～12:00、13:30～17:00



SAKURA ART MUSEUM
サクラアートミュージアム

〒540-8508 大阪市中央区森ノ宮中央1-6-20 サクラクレパス本社ビル内
TEL 06-6910-8826 FAX 06-6910-8832
<https://www.craypas.co.jp>

